泌尿紀要　第8巻 第9号　昭和37年9月30日発行（毎月1回　月末発行）昭和34年12月2日　第3種郵便物認可

謹呈

Vol. 8, No. 9　　Acta Urologica Japonica　　September, 1962

泌尿器科紀要

第8巻　第9号　　昭和37年9月

随想　Nitze 像かえる……田村峯雄…519

腎腫瘍の統計的観察……加藤篤二・道中信也・浜田邦彦・福重　満・平川十春・浜田孝宏・地土井襄璽・柳原正志・武田恵治・石部知行…521

昭和36年度大阪医大泌尿器科患者の統計的観察……石神襄次・他…530

陰茎に原発巣を示した細網肉腫症の1例……大村順一・大北健逸・竹中　守・山田　茂…536

Presacral Cyst (Paradermoid Cyst) の1例 ……大北健逸・竹中　守…543

膀胱腫瘍における Barium-Air Cystography ……友吉唯夫・相馬隆臣・桐山啓夫…549

Renacidin の使用経験……後藤　薫・篠田　孝・尾関信彦・阿部貞夫・磯貝和俊・木村泰治郎・石山勝蔵・足立一郎…553

泌尿器科領域におけるヘスナ注射薬の実験的，臨床的研究……鮫島　博…559

泌尿器科領域における Hibitane (Chlorhexidine) 使用経験について……山崎　巌・塚本俊雄・加藤　薫…565

編集後記・購読要項・投稿内規……578

Statistical Cbservations of Renal Tumors. ……T. Kato, N. Michinaka, K. Hamada, M. Fukushige, T. Hirakawa, T. Shimada, J. Chidoi, M. Yanagihara, K. Takeda and T. Ishibe…521

Clinical Statistics on Patients and Operations in the Department of Urology, Osaka Medical College, 1961. ……J. Ishigami et al.…530

Primary Reticulosarcoma of the Penis : Report of A Case. ……J. Oomura, K. Ookita, M. Takenaka and S. Yamada…536

Presacral Cyst (Paradermoid Cyst) : Report of A Case. ……K. Ookita and M. Takenaka…543

Barium-Air Cystography in Tumor of the Bladder. ……T. Tomoyoshi, T. Sohma and T. Kiriyama…549

Experiences with Renacidin for Urinary Calculi. ……K. Gotoh, T. Shinoda, N. Ozeki, S. Abe, K. Isogai, T. Kimura, K. Ishiyama and I. Adachi…553

Experimental and Clinical Studies on HESNA (Hemostatic Agent) in Urological Field. ……H. Sameshima…559

Clinical Evaluation of HIBITANE (Chlorhexidine) in Urology. ……I. Yamasaki, T. Tsukamoto and T. Kato…565

京都大学医学部泌尿器科学教室

泌尿紀要
Acta Urol. Jap.

Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto, Japan
Editor : Prof. Tsutomu INADA

編 集 後 記

今度　弘前大学ニ泌尿器科講座ガ独立新設セラレ　ソノ教授ニ東北大学助教授デアツタ舟生富寿博士ガ就任セラレタ　御同慶ノ至リデアル．帷子教授ハ皮膚科専任トナラレタ　三重医大ニ皮膚科講座ガ分離新設セラレ　ソノ教授ニ同大学ノ浜口助教授ガ昇任セラレ　矢野教授ハ泌尿器科ニ専念セラレル事トナツタ　神戸医大ニ皮膚科講座ガ分離設置セラレ　ソノ教授ニ同大学ノ佐野助教授ガ就任セラレ　上月教授ハ泌尿器科専任トナラレタ　信州大学ニテモ分離が行ワレ　皮科ハ高瀬教授　泌科ハ柿崎教授専任トナラレタ．

コノヨウニ各大学ニ於テ　続々ト泌尿器科ガ皮膚科ト分離シテ行クノハ　当然ノ事トハ云エ　実ニ結構ナ事デアル．コレデ全国46ノ医科大学ノ中デ　泌尿器科講座ノ独立シタモノ32　未ダノモノ14トナツタ．今後　速カニ全部ガ独立スル事ヲ望ムモノデアル．

斯カル気運ト共ニ　一般綜合病院ニ於テ　両科ガ分離セズニ一緒ニナツテイル所ニ於テモ　泌尿器科ノ患者ガ増シ　診療費収入モ増シテイルノデ　両科ヲ分離シヨウトノ傾向ガ高マツテイル　ソシテ実際ニ分離シテミルト　泌尿器科ノ収入ガ甚ダ多イノデ　病院当局モ驚イテイル状態デアル．ソノ筈デアル　泌尿器科ノ患者ハ内科　外科等ノソレニ比ベテ少ナイケレド　近年ハ著シク増シテイル．然ルニ泌尿器科専門医ト呼ブニ足ル医師ハ極メテ少イ　泌尿器科ノ内容ハ以前トハ大イニ変ツタカラ　昔カラ泌尿器科ノ看板ヲ掛ケテイタ医者ハ現在ノ泌尿器科医トシテハ充分デハナイ．ソコデ大病院ノ泌尿器科ニ患者ガ集マル事ニナル．ソシテ綜合病院ニ泌尿器科ガ設置セラレ　ソノ専門医ガ求メラレル事ニナル．ソレハ喜バシイ事デアルガ　困ツタ事ニハ　ソノ需用ニ応ズルダケノ専門医ガ居ナイノデアル　私ノ教室デハ　現在ノ所デハ　赴任ノ出来ル医員ノ余裕ガナイ　今後ハ入局者ヲ多クシ　専門医ヲ多ク養成シ　将来ノ教育者　研究者　実地診療者ヲ出来ルダケ多ク作リ上ゲテ行カネバナラヌガ　ソノタメニハ多クノ問題ガアル．ソノ中デ　一般的ニハ勤務医ノ待遇ヲ向上スル事　泌尿器科トシテハ　専門医制度ヲ早ク作ル事ガ特ニ重要デアル．尚　私ハ以前ニ　泌尿器科専門医ハ個人開業ニハアマリ適シナイト思ツテイタガ　コノ頃デハ必ズシモソウデハナイト思ウヨウニナツタ　モシ左様ナラバ　外科デモ開業ハ適シナイ事ニナル（昭和37年9月）

購 読 要 項

1. 発行は毎月（年12回）とする．年間購読者を以て会員とする．
2. 会員は年間予約購読料金 1,200円を前納する．1冊料金 120円．払込みは振替口座番号京都4772番，泌尿器科紀要編集部，或は第一銀行百万遍支店宛．
3. 入会申込みは氏名（フリガナ），住所（雑誌郵送先），勤務先，職地位，自宅開業の別，送金方法等を御記入の上編集部宛．

投 稿 内 規

1. 原稿の種類は綜説，原著，臨床報告，その他，寄稿者は年間購読者に限る．
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする．
3. 原稿は横書き，当用漢字，平仮名，新仮名使いを用い，片仮名には括孤を要しない．400字詰原稿用紙を用いること．附表，附図はなるべく欧文にすること．
4. 文献の書式は次の如くする．著者名：誌名，**巻数**：頁数，年次．

例．中野：泌尿紀要，1：110，昭30．Lazarus, J. A.：J. Urol., 45：527, 1941.

5. 300語以内の欧文抄録を記し，之には欧文の標題，所属機関名，ローマ字著者名を附け，なるべくタイプライターを用いること．希望の場合は当編集部にて飜訳します　抄録用の原稿を送ること．飜訳の実費は申受く．
6. 掲載料は4頁迄毎頁 600円，それ以上の頁，アート頁，図表，写真は実費を申受ける．別冊20部を無料贈呈，それ以上は実費を徴収する．この場合には予め希望部数を申込むこと．特別掲載も考慮する．
7. 校正は初校のみ著者校正とし，再校以降は編集部が行う．
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院　京都大学病院　泌尿器科紀要編集部．